

## 熊本県ひとり親家庭等応援事業の実施について

- 目的  
ひとり親家庭等が希望を持って困難な状況を乗り越え、自立し、安心して生活できるような環境づくりを進めるため。
- 実施期間  
H22 年度～H23 年度
- 予算総額  
2 力年度で総額 16.8 億円
- 実施方法  
企業、NPO 等への委託

### ひとり親等への在宅就業支援事業 (15.3 億円)

- ・ 在宅又は共同作業所における技能訓練 (期間：1 年 対象：420 名)
- ・ その間は訓練手当を支給 (基礎訓練 (5 カ月)：月額 5 万円、応用訓練 (7 カ月)：月額 2.5 万円)
- ・ 業務開拓等による継続的な就労の確保

今回、第一弾として募集開始

### ひとり親家庭等への生活・子育て支援事業 (1.5 億円)

- ・ 教育支援  
子ども向け学習会の実施など
- ・ 生活支援  
ひとり親家庭への食育指導など
- ・ ひとり親等の社会参画の促進  
ひとり親家庭応援隊の設置など

- 募集期間 平成 22 年 6 月 25 日 (金) ～ 7 月 27 日 (火)
- 応募形態 単独法人又はコンソーシアム
- 募集方法 公募型プロポーザル方式
- 選考方法 優れた提案を行った 2 者を選考

- ※ 企画提案に係る募集説明会を開催します。
- ・ 日時：平成 22 年 6 月 29 日 (火) 14 時～
  - ・ 場所：熊本県庁行政棟新館 2F AV 会議室

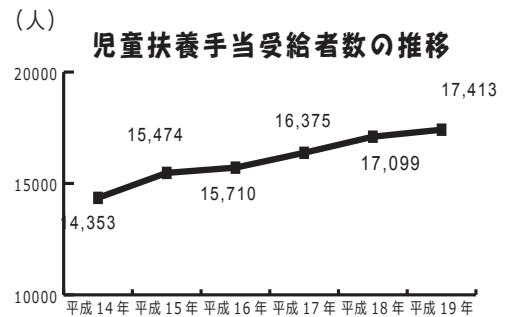
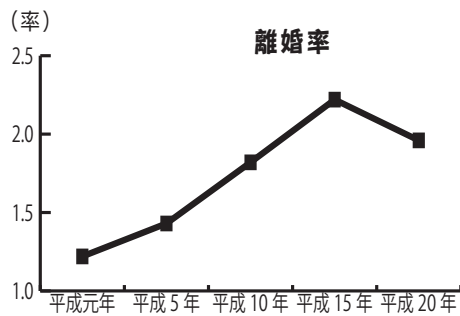
- 問い合わせ先  
健康福祉部 少子化対策課  
子ども家庭福祉室  
東、浦津 (内線：7127,7128)  
Tel:096-333-2229  
[shoshikataisaku@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:shoshikataisaku@pref.kumamoto.lg.jp)

# ひとり親家庭等の現状と課題について

## ひとり親家庭等の現状

ひとり親家庭等世帯数 (平成 16 年度)		
母子世帯 19,050	父子世帯 2,525	寡婦世帯 8,426

離婚率の減少傾向にもかかわらず、児童扶養手当受給数は増加（低所得世帯の増加）。



### ●●ひとり親家庭が持つ不安要因●●

#### 就労の不安

**正社員率 (母子)**  
 平成 20 年度 (33%)  
 平成 16 年度 (40%)

#### 生活の不安

**年間総収入 (母子)**  
 平成 20 年度 (180 万円)  
 平成 16 年度 (200 万円)

#### 子育ての不安

**子育ての悩み (母子)**  
 子どもの教育への悩み (39.1%)  
 子どものしつけへの悩み (38.9%)

〈目指すべき姿〉

**ひとり親家庭等の自立**

〈取り組むべき課題〉

- ・ひとり親家庭の親が、安心して仕事と子育ての両立ができる環境の整備
- ・ひとり親家庭等への生活面、教育面等での支援
- ・ひとり親家庭等の地域社会への参画、貢献が可能となる環境の整備